



## 宮崎会長テーマ

『楽しくやろう・ロータリー』(Let's have fun-Rotary)

2024-2025 RI 会長:ステファニー・アーチック 2570 地区ガバナー五十幡和彦 会長:宮崎正文 幹事:田中快枝

44号 3391例会 2025年 6月 12日(木)

## 会長の時間

## 宮崎正文会長

暦の上では、6月11日が「入梅」、または「梅雨入り」と言われております。「入梅」というのは、日本独自の暦で、雑節からくるそうです。雑節とは、中国から伝わる二十四節季に加え、季節の変化をさらに細かく示す目印として作れたそうです。節分やお彼岸、八十八夜なども雑節に当たるそうです。



「入梅」は、暦の上で梅雨に入ることを表していますが、その日にちは太陽の黄経（黄経とは地球から見て太陽が地球の周りを回っているように見えるその軌道上の位置を示す座標の事）によって決まります。「入梅」は太陽が黄経80度を通過する6月11日頃とされ、都市により1日ほどずれる程度だそうです。

一方、「梅雨入り」は、天候上で梅雨に入ることを表し、その日にちは梅雨前線の北上によって決まります。南北に長い日本列島では、地域によって日にちが1ヵ月程ずれ、またその年によって大きく変わります。毎年の気象庁の発表の基準は、あくまで予想を基準としているので日にちはまちまちです。このように、「入梅」はあくまで暦の上で使う言葉で、実際の天気の変化とは関係ないそうです。ちょうど関東地方も6/10に「梅雨入り」したそうです。九州南部や沖縄では5月中旬、九州北部や西日本では6月8日頃梅雨入りしていて、最近では線状降水帯もみられ、大雨が続いています。災害が起こらなければいいです。

次に私事ではありますが、本日、6月12日は自分の結婚記念日です。今の天皇陛下が皇太子の時、徳仁（なるひと）親王と小和田雅子様が6月に結婚しました。確か平成5年でしたので、同じ年の同じ月に結婚したことを覚えています。

天皇陛下とは、誕生日も近いです。天皇陛下が昭和35年2月23日生まれですが、自分も昭和35年1月29日生まれなので、同級生という事になりますね。去年の5月に、皇居に行って拝謁したのが、何かの縁かなと思っています。

さて、次年度のことですが、RI会長エレクトの「マリオ・セザール・デ・カマルゴ」氏が急に辞任することになりました。一昨日の朝のメールでわかりました。急な事なので、晝間エレクトは大変だと思います。次のRI会長はどうなるのか、こんなことは初めてですので。年度計画書もあるし、あと1ヵ月切っているので心配です。

ロータリーの全てのクラブに、「定款」と「細則」があるのはご存知だと思います。

定款とは、ロータリー組織の基礎となるRI定款、及びその加盟クラブ組織の基礎となるクラブ定款があります。

RI定款は16条からなり、定義、名称及び性格、RIの目的、ロータリーの目的、会員、理事会、役員、管理、国際大会、規定審議会、会費、財団、会員の称号と徽章、細則、解釈の仕方と改正の主条項を規定しています。

全ての加盟クラブは、この定款に抵触しないクラブ定款を採用しなければなりません。1922年以後にRIに加盟したクラブは、標準クラブ定款を採用しなければなりません。

標準クラブ定款は、22条からなっており、定義、名称、クラブの目的、クラブの所在地、目的、五大奉仕部門、会合、会員身分の存続、地域社会、国家、および国際問題、ロータリーの雑誌、ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守、仲裁および調停、細則、解釈の仕方、と改正の諸条項を規定しています。

RI定款もクラブの定款も、ともに規定審議会の議決によらなければ改正できません。

ただし、標準クラブ定款第2条（名称）及び第4条（所在地）は、定足数を満たした数の会員が出席した本クラブの例会においていつでも、すべての投票する出席会員の最低3分の2の賛成投票によって、改正することができます。

ただし、当該改正案の通告が、これを議する例会の10日前に、各会員に郵送等されなければならない、となっています。

現在、入間クラブの定款は、今年度（2024/7/1）改訂いたしました。改訂といっても、定款はRIの

標準ロータリークラブ定款を使用しないとダメらしいので、2022年7月の定款を使用しました。以前は22条でしたが、現在は19条からになっています。これは、昨年3月のPETSの時に教わりました。

ということは、この前RIで規定審議会が開かれたので、定款が変わるかもしれません。その時は、晝間さんか繁田さん、改訂をお願いします。

次に細則について、お話しします。細則も、同じく昨年のPETSで言われたのですが、推奨ロータリークラブ細則があるので、それに則って改訂して欲しいと言われました。

細則の場合、RIの推奨細則そのままではなく、入間クラブに合った細則で良いようなので、入間クラブで細則検討委員会を作って、7~8回くらい集まり、検討し、作成いたしました。

検討委員には、会長・田中幹事・晝間エレクト・細淵SAAと地区に詳しい水村会員と忽滑谷会員にお願いしました。

以前の細則は、2017年改訂でしたので、約8年ぶりの改訂です。前回のものは、16条でしたが、新たに作成した細則は12条からになっています。推奨ロータリークラブ細則は、11条からになっていましたが、入間クラブで作成した細則は、12条です。何が変わったかと言いますと、第9条に「委員会の任務」を入れました。

やはり、古くから入会している会員は、わかっていると思いますが、新しく入会した会員は、何々委員会といっても、何だか分からないと思います。よって、委員会の任務は残しておき、皆さんに分かりやすくさせていただきました。

一番変わったのが、委員会です。名称も変わったのですが、何と言っても大きな改訂は、五大奉仕委員会が変わりました。

今までは、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」でしたが、次年度からは、「クラブ管理運営」「会員増強」「公共イメージ」「ロータリー財団・米山記念奨学」と「奉仕プロジェクト」となりまして、このことを五大常任委員会と言うそうです。

そして、この五大常任委員長が、理事となります。

本来なら、細則の改訂を繁田年度の7月からやる予定でしたが、今年2月頃に細則が大体出来上がったところで、忽滑谷さんの鶴の一声で、「晝間年度からやろうよ」、となりまして、晝間年度の7月より改訂することになりました。

そうしたら、晝間さんが大慌てで、もう五大奉仕委員長もお願いしてあったらしく、大変でした。でも、もうここまでくれば、すんなり次年度に行けると思います。

### <幹事報告> 田中快枝幹事

1. 次週は会長・幹事・SAA挨拶
2. 6/26 最終例会に出席の方は回覧しています  
バス乗車のチェックをお願い致します。

### [晝間和弘エレクト]

#### RIからのお知らせ

ロータリーファミリーの皆さま  
この度、マリオ・デ・カマルゴ会長エレクトより、2025-26年度ロータリー会長としての職を辞するという通知を受領したことをお知らせ申し上げます。昨日の遅い時間に届いた書簡には、個人的・ビジネス面の懸念により辞任が必要であること、またロータリーに奉仕できたことに感謝していることがつづられていました。国際ロータリー理事会がまもなく会合を開き、新しい次期ロータリー会長を選出するためのプロセスを決定します。



6月6日に杉島入間市長に表敬訪問に伺い、次年度の名誉会員になって頂く事と1月の年頭所感をお願いに行きました。快く受けて頂きました。

### ◎次年度増強委員会 金井祐一委員長

6/8に会員増強セミナーに行ってきた。1部、2部共に自クラブでの増強した方法や候補者リストの作成、更新についての話となった。\*他クラブの状況等を聞いていると重鎮と言われる方達と入会年度の若い人達との乖離等の問題がある様に感じた。その為入会者が多数あっても早い時期に退会をされる方がいる。人を増やす増強も大事だが、維持する増強が大切との講評。入間RCについても増やす増強をするのは大変だが、改めて感じるのは入会年度等関係なく皆が仲良くクラブ活動を行っていると思った。

### <ニコニコBOX> 細淵克則SAA

宮崎正文君、晝間和弘君、田中快枝君、細淵克則君、駒形一人君

五大奉仕委員長、発表よろしくお願ひ致します。

齋藤栄作君

入間市商工会長に続き5月28日総会にて所沢法人会会長となり宜しくお願ひします。

細田浩司君

晝間さん会場設営ありがとうございます。

本日¥11,000 累計¥829,000

### <出席報告> 駒形一人委員長

会員数	出席数	出席率	先週修正率
39名	30名	83.0%	-----

事前欠席連絡9名

## ■ 五大奉仕委員長 事業報告 ■

### ■ クラブ奉仕委員会 繁田光委員長

今年度のクラブ奉仕委員会は、宮崎年度のテーマである「楽しくやろう・ロータリー」をもとに、各委員会が連携し、各会員がロータリーを理解し、より深く楽しむような、クラブ運営を目指すことを、活動方針とし活動しました。



第一の活動目標である、会員増強に関しましては、会員増強委員会の馬路委員長を中心に、職業分類委員会の滝沢委員長、会員選考委員会の関谷委員長のサポートにより、純増1名となっております。目標であった純増2名の達成は難しい状況ですが、次年度に繋がるよう増強活動の継続をお願いしております。

第二の活動目標としておりました、楽しく魅力的な例会を開催しに関しては、親睦委員会の菅野委員長、ロータリー美術館の豊田館長、そしてプログラム委員会の細田委員長の連携により、魅力ある例会を開催できたと思われます。今年度は、宮崎会長の方針により、毎月1回は夜間例会を開催し、酒食を共にしながら親睦を深める機会を増やすことになりました。

また、出席率の向上に関しては、出席向上委員会の駒形委員長にご努力いただき、会報・雑誌委員著の吉田委員長、広報委員会の白幡委員長も、入間ロータリーの活動の記録や報告、SNSでの広報にご努力いただきました。

第三の活動目標である、ロータリー情報委員会の開催に関しては、残念ながら開催できず、次年度への継続目標となることをお願いいたします。

### ■ 職業奉仕委員会 間野尚委員長

四つのテスト、行動規範、中核的価値観、行動計画（指針）に基づき、ロータリーの理念と取り組みの再確認し「職業奉仕」に理解を深めていただき、実践してまいりました。



1. 月一度例会時「四つのテスト」を歌で唱和。
2. 会員に「我らの生業」を発表して頂き、その職業について学ぶ機会を作りました。2024年9/5 友野会員と晝間会員、10/3 細淵会員、11/7 細田会員と金井会員、2025年1/9 関谷会員、杉田会員、2/6 宮寺会員、新井会員、4/3 大塚会員と、計10名の会員に其々の職業を発表して頂きました。熱弁頂き誠にありがとうございます。勉強になりました。
3. 会員又は企業訪問を行い会員同士の理解と親睦の場を作るは実行できませんでした。次年度の委員長に託したいと思っております。ありがとうございました。

### ■ 社会奉仕委員会 一柳達朗委員長

(一柳委員長に代わり間野会員代読)

今年度の活動方針と事業計画は「ロータリーのマジック」「入って良かったロータリー」のテーマを基に、クラブのメンバーと地域の皆様と共に奉仕活動を通じて社会貢献をする。

- ・フードバンク活動として会員から食品ロスを減らす為に食べ物を頂き子供食堂へ届ける。
- ・クリスマスの時に地域の中学生と一緒にお菓子の詰めと配布を行った。
- ・社会奉仕セミナーへ参加し埼玉県の子ども食堂について学ぶ機会を得た。
- ・入間万燈祭りに参加し、入間ロータリークラブの活動を地域の方々に見て貰った。
- ・入間市に100万円の寄付を行った。
- ・東松山市スリーデーマーチに参加し、ポリオ撲滅の啓蒙活動を行った。
- ・社会奉仕セミナーに参加し、埼玉県内の子ども食堂の現状を勉強しクラブ会員に報告した。

### ■ 国際奉仕委員会 後藤健委員長

活動方針として、国際交流・平和・親善の為に活動を推進します。実施した事項は、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付を行いました。会員皆さまのご協力いただき100%を達成する事が出来ました。ありがとうございました。



米山奨学生の支援を米山委員長とカウンセラーと協力して努める事が出来ました。反省点は、地区の国際奉仕委員会に参加することが出来ませんでした。次年度の委員長を皆で応援・協力致しますので頑張ってください。

### ■ 青少年奉仕委員会 金井祐一委員長

活動方針 地域の次世代の子どものために年間を通じて奉仕活動を行う



1. 青少年健全育成への支援活動
  2. フードバンクへの支援協力
- 今年度の活動については「フードバンクいるま」への支援活動がメインとなり、中元、お歳暮等で寄付出来る食品を適宜寄付を行いました。また、12月にメモリードホールで行われたフードパントリーにて対象家庭の子ども達へ補助金を活用しお菓子の配布を行いました。また、ミルク募金についても年末に¥15,000の寄付も行わせて頂きました。すべての活動にご協力いただいたみなさまに感謝致します。来年度についてもぜひ、継続事業として活動いただければと思います。

## ■ ■ ■ 地区役員活動報告 ■ ■ ■

### ■ 地区戦略委員会 水村雅啓委員長

地区戦略計画委員会では、クラブの活性化について様々議論を行ってまいりました。その一つとして、現在の地区の5グループを9つに再編成することを提案し地区研修協議会で了承を得ました。(第2グループは現状維持)再編の大きな理由としては、



1. ロータリー章典では、4~8クラブを各ガバナー補佐に割り当てるよう推奨されている。(現在1グループ10クラブ前後である)
2. 地区リーダーシップ・プランに基づくクラブと地区を結びつけるガバナー補佐の役割は重要であり、ガバナー補佐が細かく各クラブに目配りができることで、ガバナー補佐とクラブリーダーが効果的に協力でき意思疎通が図れる。
3. 地区リーダーの掘り起こしを進めることができる。

具体的には、坂口年度に課題を検討し、原島年度から実施していきたいと考えています。また、地区の3年間の戦略計画についても検討し、以下の5つを優先項目としました。

1. ロータリークラブの支援
2. ロータリー財団への支援と活用
3. 公共イメージの向上
4. ラーニング
5. 地区のガバナンス

これらは、3年間固定せず、毎年現状に応じて見直すことで地区やクラブの諸課題の解決にあたっていきます。

### ■ 財務委員会 忽滑谷明委員長

本来ならば、前地区幹事の清水さんが委員長に就任する予定でしたが、事情により五十畑和彦ガバナーから要請を受け前年度に引き続き委員長に就任いたしました。



田島博夫地区幹事の会計等を前嶋監査とともに精査し委員長として報告致します。

### ■ 財団資金管理委員会 白幡英悟副委員長

現在、地区でロータリー財団資金管理委員会に所属しています。

直近ではちょうど先週土曜に各クラブから提出された35クラブの地区補助金報告書の精査をし、不備があったクラブへは再提出のお願いを



しているところです。このあと行われる監査委員会による報告書の監査が通らないと次年度の補助金がありません。併せて次年度の各クラブからの補助金申請書の審査もしました。補助金を使ってする活動内容が授与と受諾の条件を満たしているかどうか照らし合わせて審査しました。また、今週土曜日にはグローバル補助金奨学候補生による5回目のオリエンテーションがあります。これを無事終わると奨学候補生から晴れて正式な奨学生になります。今年度の候補生は2人おり、1人はオックスフォード大への留学が決まりました。もう1人は助産師さんなのですが、トランプ大統領がWHOからの脱退を表明したりした影響が大きく、先週の時点では留学先が決まっていなかったのですが、今週のオリエンテーションで何らかの発表があるはずで

地区補助金ですが、現時点で人間クラブは1人当たりの寄付金額が210ドルに達していないため満額支給にはなっていません。まだあと3週間弱あるので、1人当たり210ドルという寄付金額を満たして満額支給してもらえようご協力お願いいたします。

### ■ 社会奉仕子ども家庭委員会 晁間和弘委員

今年度地区セミナーを社会奉仕委員会で9月1日にグループディスカッション方式で各クラブ過去の社会奉仕活動の発表しグループごとに纏め発表し各クラブの特色があり参考になりました。



2回のセミナーは3月23日に行い一般社団法人「埼玉県子ども食堂ネットワーク」の代表理事 東海林尚文さんの講演を行いました。その他は東松山スリーデーマーチに参加しポリオ根絶のチャリティーを行い10キロ歩きました。次年度と会長と地区社会奉仕委員会の二刀流でロータリーライフを楽しみます

### ■ 回覧、配布物

- ① フードバンク 6月例会議題
- ② 6/26 最終例会出欠席表
- ③ 6/26 第5回ゴルフ部ご案内と出欠席表
- ④ 7/24 新旧役員慰労例会出欠席表
- ⑤ 人間ロータリークラブ会員名簿
- ⑥ 週報 43号
- ⑦ 7.8月プログラム
- ⑧ 工藤聖彦マリンバチャリティーコンサートご案内&チケット申し込み

### 発行 人間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 人間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788  
■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp  
■例会場：丸広百貨店入間店 6Fパンケットホール Tel. 04-2963-1111  
■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：吉田勉

